

# 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 2 年 3 月

事業所名       たけのこ園      

保護者等数(児童数) 18 回収数 13 割合 72%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	85%	15%			外遊びのスペースが狭い。	内外のスペースを効率よく利用していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	85%	15%				基準以上の人員配置をしています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%					絵カード、写真を掲示して、安心して過ごせるように努めていきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%				いつも清潔です。	毎日の除菌清掃を継続的に行っています。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	93%	7%				支援計画をよりニーズに応じた内容になるように努めていきます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	86%		7%	7%		利用児の課題をしっかりと見極めることができるよう情報収集も含め努力してまいります。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	93%	7%				「どちらともいえない」という評価を重く見て努めてまいります。
	⑧	活動プログラムが固定されないよう工夫されているか	78%	15%		7%	工夫されている。スペースをもっと活用できそう。	様々な年齢の児童の利用があるため一人一人に合ったプログラムを行っている。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	62%			38%	交流しているのか分からない。	幼保連携としての交流保育は実施しています。
保護者 への 説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	93%			7%		説明を行いサインをもらっています。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	78%	15%		7%		個別的な関わりの中で、必要な方には実施しています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	93%		7%		子どもへの対応など、相談しやすいアドバイスなどもしてもらえるので助かる。	これからも保護者の皆様への思いに向き合い、報連相を忘れず情報共有をしていきます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	85%		15%		定期的にアドバイスを頂けるので、気持ちが安定し救われる。よく話を聞いてもらっている。	専門講師からの指導方針にそい、いつでも話しやすい環境づくりと助言に対する知識をつけるための勉強をしていきます。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	63%	15%	7%	15%	参加したことがないので分からない。	保護者向けの研修会等実施しているが、保護者同士の連携をさらに図ってまいります。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	93%	7%				職員同士の連携は取っているが、保護者への対応をさらに深めていきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	93%			7%		情報伝達のための配慮をこれからも心掛けていきます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	84%	8%		8%		現在は「園だより」、「事業所評価」などであるが、さらに内容をふかめていきます。
非常時 等の 対応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	86%	7%		7%		十分注意してこれからも心掛けていきます。
	⑲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	62%			38%	参加したことがないので分からない。	マニュアルは保護者への周知や説明等の見直しが必要。訓練は毎月1回実施している。
満足 度	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	77%			23%		訓練の実施は行われているが、参加されない保護者への周知が不十分。
	⑲	子どもは通所を楽しみにしているか	85%	15%			いつか週1回でも放課後等ディとして利用できるようにして欲しい。行く日を楽しみにしている。個別指導で自分が提案したことが取り入れられ、子どもが喜んでいる。	
	⑲	事業所の支援に満足しているか	93%	7%				これからも満足せずより良い支援を求めています。

# 事業所職員向け 令和元年度 児童発達支援自己評価表

公表:令和 2 年 3 月

事業所名 たけのこ園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		療育スペースは広く個別の部屋は落ち着ける場となっている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○		園児の利用状況に合わせて、余裕のある配置になっているようにしている。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		自分のロッカーが分かるように絵カードで目印にしている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		建物は古いが清潔に保てるようにしている。活動に合わせて、パーティションで仕切ったりしている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		QC活動としてPDCAサイクルを行っている。人事考課もやっている。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケートの実施と公表、また結果を職員に公表し改善策を考えている。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページで公開している。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		未実施。今後検討していく。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		内部研修や外部研修を行っている。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		保護者から聞き取りを行ったり、子どものニーズを確認しながら作成している。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		遠城寺式発達検査や言語療法士がNCプログラムを使用している。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		保護者との話し合いの場を設け、適切な選択ができるよう心掛けている。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		週のリーダーがプログラムを立案し活動プログラムを決めている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○	児によって同じ活動内容にならないよう心掛けている。	固定化する傾向があるので、工夫していきたい。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		計画の段階で個別と集団を分けて実施している。	
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝のミーティングや活動が始まる前に確認し合っている。	支援の内容よりも行事等の役割分担に偏りがちになりやすいので改善していく。	

	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		夕方のミーティングは行われていないので、振り返りのミーティングを行っていきたい。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			すべて記録に残し、専門指導との連携を図りながら支援している。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一回、児童発達支援計画の見直しを行っている。	
関連機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			ケース会議には担当者が出席している。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			必要な園児には連携を行っている。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	—	—			現在は対象児はいないが必要に応じて行っていく。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	—	—			現在は対象児はいないが必要に応じて行っていく。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				家族からの要望があれば、保育見学や情報交換等を行っている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				福祉サービスとの連携は取れているが、学校は児童によって異なる。教育委員会への提供は行っている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				研修にはできる限り参加している。他事業所への見学等も行っている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				交流保育(保育園、幼稚園)を行っている。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○				矢板市の子ども部会に参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				個別学習後、随時、保護者との面談で伝えたりしている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○				保護者向け研修会を行っている。また、親子通園であるため、日々の中で家族支援を行っている。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				入園児に説明している。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				保護者と直接話す時間を設け同意を得ている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				個別学習後や時間を見計らって、随時行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				メンタリングや保護者研修会等で保護者同士の話し合いができる行事がある。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				相談や申入れに対しては迅速に職員間で共有し対応している。

	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎回園だよりを発行し、行事や予定をお知らせしている。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		お楽しみ会の行事に隣の片岡デイサービスの方々を招待している。	
非常時の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			マニュアルはあるが保護者に対しては避難訓練以外の訓練は実施していない。今後、マニュアル等の周知を図っていきたい。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎月、避難訓練を実施。年2回消防総合訓練を行っている。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		保護者に確認し、情報に基づき対応している。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	保護者からの情報に基づき対応しているが、医師からの指示書はない。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		今後、積極的に活用していきたい。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修をしている。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○		身体拘束について組織的な決定をする仕組みはない。保護者同伴であるためにこのようなケースはないものと思われる。